



キャロット 通信

平成 29 年 4 月 1 日発行

わかやまこどもクリニック

<http://www.wakayama-kodomo.com/>



若葉がいちだんとさわやかに感じられる季節になりました。
この春保育園や幼稚園に入園し、初めての集団生活を送るお子さまも多いことでしょう。
たくさんのお友達とかかわり、さまざまな経験をして子供たちは心も体も成長していきます。
しかしこの季節は、環境の変化や季節の変わり目で体調を崩しやすくなる時期です。
十分な栄養と休息を心がけて体調を整えて過ごしましょう。



予防接種の受け忘れはありませんか？

予防接種の受け忘れはないか、この機会に母子手帳を確認してみましょう。公費(無料)で受けられるワクチンには、接種期限があるので注意が必要です。病気の流行が落ち着いているこの時期に、早めに接種を済ませておきましょう。どの予防接種が受けられるかわからない時は看護師、受付スタッフへいつでも相談してください。当院で予防接種を受けたことのない方、またカルテのない兄弟姉妹の方も母子手帳を持参していただければお答えできますので、気軽に相談してください。

... *... **新年度のこの時期に、母子手帳を確認してみましょう!!** ... *

新年度予防接種のご案内 (MR2期)

対象:平成 30 年 4 月に小学校へ入学予定のお子さま
(平成 23 年 4 月 2 日~平成 24 年 4 月 1 日生まれ)
平成 29 年 4 月 1 日~平成 30 年 3 月 31 日までの 1 年間、公費の対象になり無料で接種ができます。

MRワクチン不足による救済措置があります

MRワクチン不足のため、昨年度中(平成 28 年度)に定期接種を受けられなかった方は、大分市の救済措置があり無料で接種を受けることができます。

対象:平成 28 年度にMR1 期の対象だった方
(2 歳~3 歳未満の方)
平成 28 年度にMR2 期の対象だった方
(新小学 1 年生)

無料対象期間:
平成 29 年 4 月 1 日~平成 30 年 3 月 31 日までの 1 年間
※対象期間を過ぎると、有料(10,000 円~12,000 円)になりますので注意してください。

おたふくかぜのワクチンを受けましょう!

おたふくかぜにかかると、無菌性髄膜炎、ムンプス難聴、脳炎、睾丸炎などの合併症を起こすことがあります。ムンプス難聴は、ほとんどが一側性難聴(片側の耳が極端に聞こえにくくなっている難聴)であり、幼児が訴えないために難聴に気がつかないまま経過してしまい、難聴に気がついた時には原因不明の難聴と診断されることが多いようです。また、思春期におたふくかぜにかかり睾丸炎を発症すると、**不妊の原因**になることがあります。このような病気は、おたふくかぜの予防接種で防ぐことができる病気です。おたふくかぜの予防接種は**1歳から接種**できます。**1 回目接種後 3~4 年空けて 2 回目を接種**することで確実な免疫をつけることができます。1 歳~2 歳で 1 回接種している方は、**MR2 期と同時期に 2 回目の接種をおすすめ**しています。おたふくかぜワクチンは有料(6,800 円)です。MRワクチンや他のワクチンと同時接種も可能です。接種希望の方は、受付または直通電話(097-556-1556)まで。

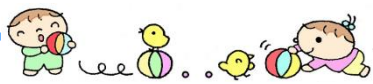
~ 喘息について ~

喘息は気道の炎症によって気道がせまくなる病気です。

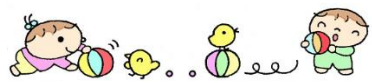
炎症によって気道の粘膜に変化が起きて、タバコの煙やにおい、ほこりなどの刺激で反応が起こりやすくなっています。そのため、ちょっとした刺激でも気道がせまくなって息苦しくなります。気道の炎症と気道がせまい状態は、症状のない時でも続いていることが多いため、お薬の内服を続けて発作が起きないようにすることが大切です。

喘息は予防することができる病気です。発作が起きない期間が長ければ長いほど、気管支の粘膜が丈夫になり次の発作が起きにくくなります。発作が起きた時は早めに受診して吸入をしましょう。部屋の中やお子さまの前でタバコを吸っていないくても、洋服や髪にはにおいがつくためそれが刺激になり、咳や喘息発作の原因になります。喫煙の習慣のある方は、大切なお子さまに喘息などのリスクを減らし、家族やご自身の健康のためにも是非禁煙しましょう。





乳児湿疹のはなし



生後2~6ヶ月くらいの赤ちゃんは、皮膚の表面の新陳代謝が活発です。そのため顔や体に赤いポツポツがでやすく、こうした湿疹を総称して乳児湿疹と呼びます。赤ちゃんの肌はとても薄く敏感で弱いため、食べこぼしの汚れや汗などが原因で、赤くカサカサになったり痒みや痛みをともなった腫れを起こすこともあります。



家庭で気をつけたいこと

- ★毎日の入浴で肌を清潔に保つ
- ★汗や汚れはすぐに洗い流す
- ★顔も石鹸をつけて洗う
- ★肌着や衣服は肌に刺激のないものを選び、清潔にする
- ★洗濯は、衣服に洗剤が残らないように十分にすすぎをする
- ★湿疹をかきこわさないように、赤ちゃんの爪は短く切っておく
- ★お世話をする保護者の方の衣類も、お子様が触ってもよい物を選び、お化粧品などにも注意しお子様の肌に付かないようにする

洗いのポイント

- ① 石鹸をよく泡立て、泡で汚れを包み込むようにして洗い、汚れを落とす。
 - ② 顔はそのまま石鹸の泡を洗い流すと目に入ってしまうので、まずは濡れたガーゼやタオルで石鹸の泡を拭き取り、最後は石鹸成分が残らないよう流水でよく洗い流す。
 - ③ 清潔で刺激の少ない柔らかいタオルで、肌をこすらないよう軽く押さえるように拭く。
 - ④ 拭いたあと、身体の水分がなくなる前(乾燥する前)にすぐに軟膏を塗る。
- ★肌の状態が良くなっても、すぐに自己判断で軟膏を中止せず、その状態を必ずみせてください。
すぐに中止すると、ぶり返すことがあります。
- ★軟膏が肌に合わない場合もあります。軟膏で症状が悪化した場合はすぐに受診してください。
また、1週間ほど塗っても肌の状態が改善しない場合も受診してください。



皆さまへお知らせとお願い



4月より、医学部学生の臨床実習を受け入れることになりました。学生が診察に立ち会い実習を行います。今後の医療を担っていく医師の卵たちに、ご協力をお願いします。

もし、不都合のある方は、申し訳ありませんが事前に受付までお申し出ください。



予約はインターネットから！問診入力を済ませて来院されるとスムーズです



予約日の前日・当日も確認メールが届くので、予防接種の受け忘れを防げます。

24時間いつでもどこからでも予約が取れます。

あらかじめ問診を入力できます。

インターネットで事前に問診を入力しておく、**予約が優先され、待ち時間が短縮されます。**

予防接種の履歴を入力しておく、今、受けることができる予防接種の種類が表示されます。



わかやまこどもクリニック
QRコード



当院の特徴

日曜診療

毎週 日曜日 13:00 まで
受付 12:45 まで

夜間診療

毎週 月・火・木曜日 20:00 まで
受付 19:45 まで
※夜間診療日は、診察準備のため 16:30~17:00 の間、一時休診します。(受付は可能です。)

祝日診療

11月~3月の祝日は診療します。
診察日・時間を確認のうえ、ご来院ください。

予防接種・健診専用待合室

病気の方とは別の部屋でお待ちいただけます。
診療時間内いつでも実施可能です。
(要予約)

24時間インターネット予約サービス

今後の予定

- 4月12日(水) 3歳児健診のため
午後は15時半から診療
- 4月13日(木) 午前11時15分まで受付
午後休診 } 院長学会出席のため
- 4月14日(金) 休診
- 5月3日(水)~5日(金) 祝日のため休診

